令和2年6月30日 (公財)横浜市緑の協会 よこはま動物園

令和 2 年 6 月 15 日(月)、よこはま動物園ズーラシアでカンムリセイランのヒナが 2 羽崎化しました。5 月中旬から 26 日間、母親はエサも食べず、抱卵していました。母親は、過去に 2 度、ヒナを育て上げており、今回もしっかりとヒナたちを守りながら、面倒を見ています。

カンムリセイランは雌雄で羽の色や模様が異なります。ヒナは背中の模様が特徴的で、孵化後半年くらいまでは雌雄ともにメスの模様に成長します。ヒナの性別はまだ不明ですが、成長と共に羽の色がどのように変化していくのかといった成長過程を是非ズーラシアでご覧ください。



ヒナ特有の背中の模様 (6月19日撮影)



母親とヒナ2羽 (6月20日撮影)





指定管理者:(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■個体情報

父	親	平成 18年 6月7日生まれ
	親	平成 19年 4月5日生まれ

■カンムリセイランについて

1/3/2/2/2/2/2016			
カンムリセイラン			
Crested Argus			
Rheinardia ocellata			
キジ目・キジ科			
ベトナム、ラオス			
東南アジアのジャングルに生息するキジの仲間で、メスの尾羽は 35~43cm であ			
るのに対し、オスの尾羽は 150~173cm にもなります。繁殖期になると、大きく			
て高い声で鳴きます。			
2 つの亜種があり、ひとつはベトナム中部およびラオスとベトナムの国境付近に生			
息する亜種、もうひとつはマレー半島中央山地の狭い範囲に生息する亜種です。			
ズーラシアで飼育するベトナム産の亜種は野生では50年以上も目撃例がなく、1990			
年代に入りようやく再発見されたとても珍しい鳥です。			
附属書 [絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれの			
あるもの			
絶滅危惧IB類(EN)ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの			
11 羽(オス3羽、メス6羽、不明2羽) ※今回生まれた子を含む			
4 園館 14 羽(オス5 羽、メス9 羽)※令和2年1月末現在			
(今回生まれた子は含まない)			

■よこはま動物園ズーラシアについて

◆入 園 料:大人800円、中人・高校生300円、小・中学生200円、小学生未満無料

毎週土曜日は高校生以下無料(要学生証等)

よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円

◆開園時間:9:30~16:30(入園は16:00まで)

◆休 園 日:毎週火曜日(祝日の場合は開園し、翌日休園)※臨時開園あり

◆交 通:相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」

行きバスで約15分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約1時間

◆U R L: http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/

◆住 所:横浜市旭区上白根町 1175-1

◆問合せ先: 045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・混雑が予想される当面の間は、1日の入園者数を5千人程度に制限します。
- 入園口前にてサーモグラフィーによる体温チェックを行います。

(体温が37.5度以上あるお客様のご入園はお断りいたします。)

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。